



第2回 伊那谷の風景シンポジウム

# 千年つづく風景

とき 令和6年 **3月28日** (木)  
13時30分~16時00分

ところ **inadani sees**  
伊那市西箕輪 7200-27 (信州大学農学部東)

定員 50名 入場無料

【基調講演】 講師：信州大学農学部 上原三知 准教授  
「大災害時にはじめてわかる  
本当に大切なものについて考える」

【事例紹介】

- ①「地域から考える森とのつきあい方」(箕輪の森)  
杉本由起 (合) ラーチアンドパイン
- ② 地形から災害履歴を読み解く  
戸田堅一郎 (株) ジオ・フォレスト
- ③ 集落内サインから考えるふるさとの風景  
三風の会との協働モデル (伊那市新山地区ほか)

【対談】

「いま見える、たいせつなこと、  
受け継いでいくこと」

早稲田大学創造理工学部 佐々木葉 教授 ×

信州大学農学部 上原三知 准教授



主催 信州大学社会基盤研究所 / 三風の会 / NPO 法人三風デザイン

後援 伊那市 一般財団法人伊那谷財団

お問合せ 三風の会事務局 TEL 080-5145-5208 (氏原)  
e-mail :inadani@3wind-design.org

基調講演 講師 プロフィール

信州大学農学部 上原三知 准教授



信州大学農学部 社会基盤研究所  
地域デザイン部門准教授  
研究分野はランドスケープ、景観計画、社会基盤(土地利用・建築・  
防災)など。

「Marriage of design and science for the climate change adaptation  
(気候変動適応のためのデザインと科学の融合)」の研究で  
IFLA ASIA-PAC LUMINARY AWARDS 2023 Award を受賞。  
IFLA (国際造園家連盟) 日本代表。伊那市など長野県の自治体の  
景観計画等に関わる。三風の会メンバー

対談 講師 プロフィール

早稲田大学創造理工学部 佐々木葉 教授



土木分野における景観論・デザイン論が専門。  
宮田村の景観計画立案に参画。そこでは「世界でここにしかない地形  
と自然環境の上に何千年にわたって築かれてきた暮らしの蓄積」を  
基本概念としている。  
2024年度土木学会長に内定。

# 信州

# 伊那谷

2023年度第2回「千年つづく風景」

## テーマ「いま見える、大切なこと、受け継いでゆくこと」

長く暮らし続けることができる、また、暮らし続けてきた場所は、自然災害に強く、日々の暮らしも安全で安心な場所といえるでしょう。

また、100年先も暮らし続けるために、住民の皆さんが様々な取り組みを重ねている場所もあります。

今回は、長く暮らし続ける風景、暮らし続けたい風景について、具体例を共有しながら、多くの皆さんとその手がかりを探り、共有する機会としたいと思います。

### <シンポジウム内容>

#### 第1部

40分

##### 基調講演

大災害時にはじめてわかる  
本当に大切なものについて考える  
信州大学農学部 上原三知 准教授



#### 第2部

80分

##### 事例紹介

- ①「地域から考える森とのつきあい方」(箕輪の森)  
杉本由起 (合) ラーチアンドパイン
- ② 地形から災害履歴を読み解く  
戸田堅一郎 (株) ジオ・フォレスト
- ③ 集落内サインから考えるふるさとの風景  
三風の会との協働モデル (伊那市新山地区ほか)

##### 対談

「いま見える、たいせつなこと、受け継いでゆくこと」

早稲田大学創造理工学部 佐々木葉 教授 ×

信州大学農学部 上原三知 准教授

- 🌿 と き 令和6年3月28日(木) 13時30分～16時00分
- 🌿 と ころ inadani sees 伊那市西箕輪 7200-27 (信州大学農学部東)
- 🌿 定 員 50名 入場無料
- 🌿 参加方法 メールまたはお電話でお申し込みください。

\*参加の詳細は NPO 法人三風デザインの HP にてご案内します。 <https://3wind-design.org/>  
なお、当日の様子は記録、収録し、後日 web サイトにて公開、アーカイブ予定です。

🌿 お申し込み・お問合せ 電話 080-5145-5208 (氏原) e-mail :inadani@3wind-design.org



NPO 法人三風デザイン HP